## ウェビナー行事の参加方法 (講演者・司会者・聴講者・管理者用)

## 対象行事: 開会/閉会式、総合・特別講演、トークセッション、 オープンフォーラムOF7(1.2)以後参照)

目次
1.ウェビナー行事会議室への入室
2.講演の進め方
3.質疑応答の仕方
4.ウェビナー行事管理者の作業

1. ウェビナー行事会議室への入室:

- 1) 行事アクセスマップに掲載のウェビナー行事(開会行事、総合・特別講演等) のタイトルをクリック。マップへの入室法については、「オンライン講演会 マニュアル\_共通事項」を参照
- 2)現れるダイアログに、普段お使いのMailアドレスと、 名前の項目に「氏名(フルネーム)、所属」を入力。 (講演者、司会者、パネラーは、氏名の欄に 「講演、氏名、所属」「司会、氏名、所属」 「パネラー、氏名、所属」を入力) 「Webセミナーに参加」をクリックする

| 0 0 0  |                     |
|--------|---------------------|
| 11-1   |                     |
| ゲスト1   |                     |
| ✓ 将来のき | ミーティングのためにこの名前を記憶する |
|        |                     |

3)講演者、司会、パネラーの方は、管理者がパネリスト に昇格しますので行事開始前に余裕をもって入室して ください。その後、共同ホストになってもらいます (共同ホストになることで、画面共有、マイク・ビデオ のON/OFF操作が可能になります)

下記のダイアログが出るので参加をクリック 🖸 Zoom ホストがあなたをパネリストに昇格しようとしてい ます パネリストは、ウェドナーで自分が他の人から見えるように、 2問始できます パネリストがミュートを解除した後でホストまたは 録画、ライブ配信、またはアーカイブを行う場合、パネリストもそれらに含まれ ます。 クリック

パネリストとして参加

出席者としてとどまる

管理者がパネリスト昇格の操作を行うと

## 2. 講演の進め方:

- 1) 司会及び講演者は、マイク・ビデオをONにして、司会は口頭で講演の前振りをし、 講演開始時に、マイク・ビデオをOFFにする
- 2) 講演者は、画面共有を行い講演を開始する。 講演コンテンツに音声出力が含まれる場合は、画面共有時に現れるダイアログの 下端左側の「コンピュータの音声を共有」をチェックする

✓ コンピューターの音声を共有 ✓ 全画面ビデオ クリップ用に最適化



3)聴講者は、講演を視聴する。 講演中は、マイク・ビデオをONにすることはできない。 チャットの利用は可能。ただし、全員向けの発信は行わないこと

- 3. 質疑応答の仕方:
- 1) 質問のある視聴者は、挙手ボタンをクリックし 質問要求を出す
- 2)司会は「参加者」をクリックし参加者 一覧の「視聴者」のタブで挙手アイコン を確認し、質問者を口頭で指名し、 (挙手は早いもの順で上から並ぶ)質問者の「トークを許可」をクリックする

R

- 4)指名された質問者は、「ホストがあなたに発言を 求めています」のダイアログが出たらミュート解除 をクリックし、口頭質問を行う
- 5)司会者は、質問者の質疑が終わったら 「質問者の発言権を削除」をクリック
- 6)パネリスト間の質疑応答は、挙手をして、 直接口頭で実施



Q&A

⋓

手を挙げる

チャッ

- 4. ウェビナー行事管理者の作業:
- 1) 行事開始30分前には、該当行事のウェビナーを立ち上げる
- 2) 自分の名前を「管理者\_ウェビナー」に書き換える
- 3)「参加者」アイコン/「視聴者」タブをクリックし、講演者、司会、パネラー (名前の冒頭が講演、司会、パネラー)が入室するのを待ち、入室を確認したら、 パネラーに昇格
- 4)講演者と司会者が、パネラーのタブに移行したら、共同ホストに昇格
- 5) PCへのZoomレコードを開始(特別講演を除く) ライブストリーミング開始(総合・特別講演を除く行事) 「ライブストリーミング操作方法」を参照
- 6) 講演開始以後は、司会、講演者にお任せし、自分のマイク・ビデオをOFF
- 7)行事終了後、Zoomレコード、ライブストリーミングを停止 「ライブストリーミング操作方法」を参照